

ひまわりだより

段々と肌寒く感じるようになってきました。東京の冬支度もそろそろスタートですね。



2022年10月28日

肌のバリアを守って アレルギー対策

乾燥しやすい肌は、バリア機能も低下しやすくなります。そこへ食べたものがついたりすると、炎症を起こし、赤くなったり、かゆくなって掻いたり、肌のデリケートな子どもにはよくある光景です。

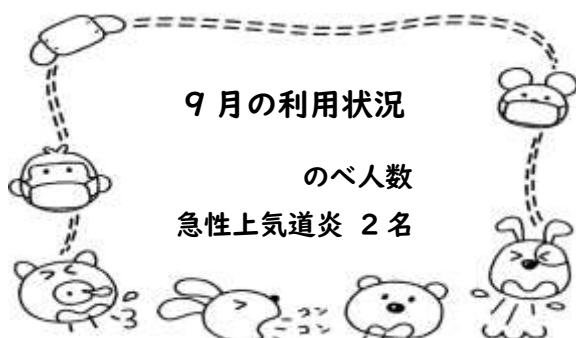
繰り返し皮膚に炎症があると、反応しやすさはよりすすみます。アレルギー疾患を起こしやすいリスクも高まると言われています。

水分を蓄えた、清潔な肌に、ワセリンやローションなどを塗って、バリアを高めて親子ともに心地よい毎日を過ごせるといいですね。

当室では、保育時にお預かりしたお薬の服用のほかに、保湿剤などによる肌のケアもご希望に応じていたしております。体調不良のお子さんが少しでも気分よく過ごせるように心がけております。なにかありましたら、遠慮なくご相談ください。



病児病後児保育のご利用は、書類での事前のご登録が必要です。当園ホームページから書類をダウンロードいただけます。ご郵送にて受け付けております。お気軽にお問い合わせください。



9月の利用状況
のべ人数
急性上気道炎 2名

お問い合わせ、電話受付時間

8:30~16:00

☎ 03-6302-1225(病児直通)